

日本共産党 区議会議員



石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2011年11月13日
ちひろニュースNo23

視覚障害者の方々と一緒に大井町駅周辺を調査 点字ブロックの改善求め

共産党区議団が品川区に要望書提出

日本共産党区議団は、10月28日に、『視覚障害者の安全を守るため、大井町周辺に点字ブロックや音響信号などの設置を求める要望書』を提出しました。

9月はじめ、視覚障害者の方々と懇談を行い、様々な要望をお聞きしました。その中でも、点字ブロックや音響信号など、バリアフリーの街づくりに対する具体的な要望がたくさん出されました。

私たち区議団も、現場を見てイメージしたいと、視覚障害者の方々に大井町駅周辺を一緒に歩いていただき、現地調査を行いました。

エスコートゾーンと音響信号の設置を

視覚障害者の方が歩くには点字ブロックが頼りです。点字ブロックには線状ブロック(進め)と、点状ブロック(止まれ)があり、点字ブロックに沿って歩くことができます。

エスコートゾーンは、横断歩道につけられた点字ブロックで、向

こう岸まで安全に渡るためのものです。

エスコートゾーン点字ブロックがないということは視覚障害者の方にとって「突然道がなくなってしまう様だ」とのことです。しかも「車の交通量も多く、両方通行。まっすぐに向こう岸に渡ることもそのものがむずかしい。車からクラクションを鳴らされたらパニックになり、右も左もわからなくなる。怖くて渡れない」と言います。



大井町駅イトーヨーカ堂前 横断歩道にエスコートゾーンは無い。渡るための誘導点字ブロックと音響信号の設置を！



大井町駅東口。押さなければ鳴らない音響信号。音も小さい

「横断歩道にエスコートゾーンを付けてほしい」視覚障害者の方々の切実な願いです。ところが、大井町駅周辺の横断歩道には、どこもエスコートゾーンがありません。

信号が青になったことを知らせる音響信号もほとんど設置されていません。周りの人が動き出した気配で渡るしかないのです。

たった一箇所ある東口の音響信号も押さなければ鳴らないもの。信号待ちの人がたくさんいると押しボタンを探り当てるのも大変です。電車や車の騒音で、せっかく鳴って

いる音も聞き取れません。区に対し、大井町駅周辺のすべての横断歩道にエスコートゾーン点字ブロックと音響信号の設置、改善を求めました。

きゅりあんのエレベーターまで誘導点字ブロック設置を

きゅりあん内外の点字ブロックも不備だらけ。大井町駅アトレロからきゅりあんに行くのに、点字ブロックでは遠回りしなければ行けません。「直通で行けるようにしてほしい」との要望が出されました。

驚いたのは、きゅりあんの中。エレベーターに行くまでの点字ブロックが設置されていません。イベントホールや大ホールに行くのにエレベーターまで行くことさえ大変な状況です(右下写真)。

小ホール側では、点字ブロックはついているものの、色は



きゅりあんの中。エレベーターへの点字ブロックがありません

タイルと同じ灰色。弱視の人が見分けることができず、更に凹凸が小さすぎて足に感じることができないと言います。トイレへの誘導ブロックもありませんでした。

これらの改善を含め、8項目に渡る要望書に現地の状況がわかる写真を添えて手渡しました。

対応した交通安全担当課長は、都市環境事業部長と都の警視庁に報告をし、後日回答すると述べました。

今回初めて、視覚障害者の方々に問題点をお聞きしながら

無料法律相談

とき:11月16日(水)

時間:18時～

場所:石田ちひろ
事務所

弁護士さんと話をうかがいます。
事前にご連絡ください。
日本共産党品川地区委員会主催

ら現地調査を行い、たくさんの方々に教えていただきました。また、ガイドヘルパー(外出時一緒に付き添ってくれる支援)の制限時間が短くなかなか出歩けないこと、視覚障害者の雇用の問題など、改善すべき点は他にもあります。大井町の駅前だけをとっても、障害者の方に配慮されていないということが身をもってわかりました。視覚障害者の方々の安全が守られ、安心して移動することができるようになるまで、これからも一緒にがんばります。